

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 教授 水野 直樹				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	前期	曜時限	水2	授業形態	特殊講義
題目	日中戦争・アジア太平洋戦争期の朝鮮社会								
【授業の概要・目的】									
<p>朝鮮近代史の中でも、戦時期は朝鮮社会の変化が大きかった時期である。日本は戦争遂行のために植民地朝鮮を総動員体制に組み込み、「皇民化政策」を進めた。志願兵制度・徴兵制度をはじめ、日本語常用、「皇国臣民ノ誓詞」朗読、神社参拝、労務動員、「従軍慰安婦」動員などがよく知られているが、社会・文化の様々な面でも大きな変化が見られた。これらの諸問題を考察することによって、現在の歴史認識問題を考える糸口とする。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>各週の授業では、上記のような問題を1つずつ取り上げて講義するとともに、受講者にも調査・発表を課すこととする。取り上げるテーマは、初回の授業で説明する。</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
レポートおよび平常点									
【教科書】									
授業中に指示する									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									